

■平成24年度の主な事業と課題（保健所）

1 主な事業

- (1) 健康増進計画の策定…国の新たな健康づくり計画及び運動に合わせ、専門分科会を創設し、
 具体の取り組みについて検討（諮問、答申）
- (2) がん対策
- 「予防と啓発」…教育委員会との連携により、児童や保護者に向けた効果的な予防啓発を実施
 「検診早期発見」…特定健診と結核・肺がん検診との同日実施などの取り組みにより、受診率
 の向上を目指す
- 「治療から緩和ケアまで」…がん医療に関する医療機関と連携した相談支援体制の充実を図る
 「地域相互支援」…健康づくり推進員などを活用した効果的な情報発信
- の4つのカテゴリーに重点的に取り組む
- (3) 予防接種事業…国の財源を活用しながら、「ヒブワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」「子宮頸がん予防ワクチン」の継続的な実施
- (4) 感染症対策…新型インフルエンザ行動計画の策定など
- (5) 母子保健事業…平成23年度に策定した「母子保健ガイドライン」に沿って、虐待予防の
 視点を持ち、関係機関や関係部署との連携のもと着実に事業を推進する
- (6) 受動喫煙防止対策…希望する市内飲食店に「禁煙・分煙ステッカー」を配布
- (7) 食料品等の放射性物質検査事業…市内流通食品、市内加工食品等の放射性物質検査を実施
- (8) 放射線健康相談…予防接種事業などを活用した健康相談の実施
- 国などに対し、健康調査に関する具体の取り組みを提示するよう要請
- (9) 動物愛護センターの整備…今年度「実施設計」を実施
- ※平成26年度当初開所予定（予定地：風早2丁目）
- (10) 検査体制の充実…検査項目の拡充（サポウィルス）
- (11) 保健所機能の強化…船橋市との人事交流を実施するとともに、健康危機発生時の相互支援協
 定を締結

2 課題

- (1) 県職員の派遣終了に伴う人員の確保
- 今年度末に派遣期間が終了するが、平成25年度以降の保健所運営体制の機能維持のため、今後千葉県に対し、特に専門職種の管理職等の再派遣などについて、粘り強く要望していく。
- (2) 放射線対策
- 子どもや妊婦などを対象とした健康調査の実施について、福島県の調査結果を注視するとともに、財源の裏づけや実施主体の枠組みなど、国に対し具体策の提示を要望していく。